

# やまびこ一座

～華麗な舞で会場を盛り上げる～



11月10日（日）秋桜の家で行われた秋桜祭で、「やまびこ一座」が踊りを披露しました。

最初の演目は、恋のメキシカン・ロックの曲に合わせ、軽やかにステップを踏み、続いてせにだいこ 銭太鼓、だいこくまい 大黒舞とそれぞれ衣装を替えて踊りました。

銭太鼓は小銭の入った筒を両手に持ち、床に膝をついて行う演目です。リズム良く筒を振ったり、床を叩いたりするたびに、小銭が「チャリン、チャリン」と軽快な音を立てて会場に響き渡っていました。

大黒舞は、赤い頭巾と打出の小槌や扇子を持ち大黒天に扮して舞う祝福芸です。使用した色鮮やかな衣装は、色打掛で作られたもので「やまびこ一座」手作りの衣装とのこと。

とても華やかな衣装と、縁起の良い踊りで、会場の利用者に沢山の元気を与えていました。

